

HYPER 先物OP

操作マニュアル②

目次

1	注文	4
1.1	新規注文の流れ	4
1.2	決済注文の流れ	5
1.3	注文訂正の流れ	7
1.4	注文取消の流れ	8
1.5	決済する建玉の指定	9
1.6	通常注文	10
1.7	OCO 注文	13
1.8	IFD 注文.....	14
1.9	IFD-OCO 注文.....	15
1.10	一括建玉決済	16
1.11	注文一括取消	17
2	スピード注文	18
2.1	スピード注文をご利用になる前に	18
2.2	スピード注文による発注	19
2.3	スピード注文による発注	20
3	板注文	21
3.1	板注文をご利用になる前に.....	21
3.2	板注文による発注.....	22

3.3	板注文の訂正/取消.....	23
3.4	板注文の機能.....	24
4	ストラテジー注文	25
4.1	ストラテジー選択画面への移動.....	25
4.2	ストラテジー選択.....	26
4.3	ストラテジー注文による発注.....	27

1 注文

1.1 新規注文の流れ

「登録銘柄」画面または「個別銘柄」画面から新規注文を行うことができます。

「登録銘柄」から新規注文を行う場合



ダイアログが表示されます



注文画面へ

「個別銘柄」から新規注文を行う場合



注文画面へ



1.2 決済注文の流れ

「建玉一覧」画面、「登録銘柄」画面、「個別銘柄」画面から決済注文を行うことができます。

「建玉一覧」から決済注文を行う場合



ダイアログが表示されます



「登録銘柄」から決済注文を行う場合



ダイアログが表示されます



※建玉を保持していない場合、決済注文は行えません。

個別銘柄から決済注文を行う場合

銘柄選択 ミニ225先物 15/10 更新

ミニ225先物 15/10 新規注文 決済注文

立会気配値(板) 価格 チャート

17,315↓ +370 (+2.18%) 出来高: 99,418

売数量	立会気配	買数量
210	17,365	
195	17,360	
190	17,355	
166	17,350	
	17,315	141
	17,310	165
	17,305	204
	17,300	227
	17,295	208
	17,290	212
	17,285	238

登録銘柄 個別銘柄 スピード注文 マーケット 建玉・照会 メニュー

画面右上の「決済注文」ボタンをタップします。



ダイアログが表示されます

銘柄選択 ミニ225先物 15/10 更新

ミニ225先物 15/10 新規注文 決済注文

立会気配値(板) 価格 チャート

17,315↓ +370 (+2.18%) 出来高: 99,418 15:15:00

売数量	立会気配	買数量
	17,310	165
	17,305	204
	17,300	227
	17,295	208
	17,290	212
	17,285	238

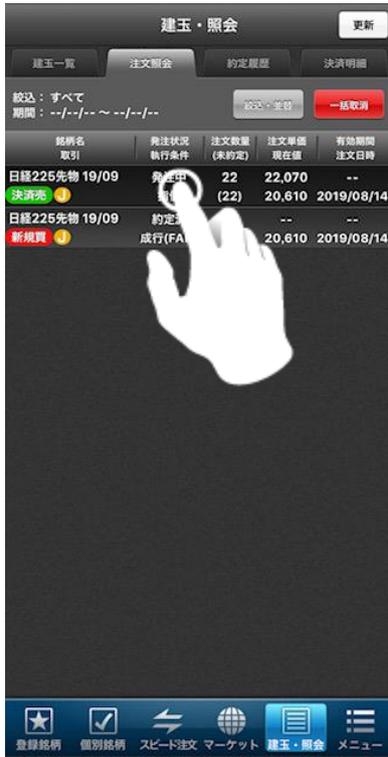
登録銘柄 個別銘柄 スピード注文 マーケット 建玉・照会 メニュー

「決済買注文」または「決済売注文」ボタンをタップします。

※建玉を保持していない場合、決済注文は行えません。

1.3 注文訂正の流れ

発注済みの注文の訂正は、「注文照会」から行います。



訂正する注文をタップします。



「注文訂正」ボタンをタップします。



1 訂正内容の入力

■数量

「-1」「-10」「-100」ボタンまたはテキストボックスをタップして注文枚数を変更します。
※注文枚数を訂正前の数量より増やすことはできません。

■価格

テキストボックスまたは左右のアップ・ダウンボタンをタップして注文の価格を変更します。

訂正できるのは「数量」「価格」など一部の内容のみになります。売買区分、執行条件、数量条件などの変更はできません。また、J-NET 区分の選択も可能です。

2 訂正確認

数量や価格などを変更した後、「注文確認」ボタンをタップすると確認画面が表示されます。確認画面で「注文発注」ボタンをタップすると、注文の内容が訂正されます。
※「確認画面を省略」をチェックすると、確認画面を表示せずに注文が訂正されます。



(ご注意事項)

期間指定検索は、発注操作日ベースで、当日「発注中」の注文が表示されない場合がございます。

1.4 注文取消の流れ

発注済みの注文の取消は、「注文照会」から行います。



取消する注文をタップします。



「取消確認」ボタンをタップします。

1 取消内容の確認

注文取消する内容を確認します。
※取消確認中に約定した場合は取消できません。

2 注文取消

取引パスワードを入力し「注文取消」のボタンをタップすると、取消が実行されます。

(ご注意事項)

期間指定検索は、発注操作日ベースで、当日「発注中」の注文が表示されない場合がございます。



1.5 決済する建玉の指定

「登録銘柄」「個別銘柄」「建玉一覧（一括表示）」から決済注文を行う場合は、始めに決済する建玉を指定します。

※建玉一覧（個別表示）から決済注文を行う場合は、既に建玉が指定されているため、下記の画面は表示されません。

戻る 225先物 14/03 更新

15,440↑ (0.00%) 出来高: 16:35:11 831

余力: 656,737,260 詳細

建玉一括指定 建玉個別指定

建玉数 (注文中) 38 (0)

平均建単価 15,558

評価損益 -4,511,970

注文可能 38 枚

枚数 枚

+1 +10 +100 全て

決済順序 評価損順 評価益順

建玉確定



タブをタップして切り替え

戻る 225先物 14/03 更新

15,440↑ (0.00%) 出来高: 16:35:11 831

余力: 656,737,260 詳細

建玉一括指定 建玉個別指定

並替: 評価損順 評価益順

建日	建単価	評価損益	注文建玉数 (注文可能数)	建玉数 (注文数)
01/24	17,020	-1,580,315	<input type="text"/> 枚 (1枚)	全て 1 (0)
01/23	16,150	-710,315	<input type="text"/> 枚 (1枚)	全て 1 (0)
01/23	16,030	-590,315	<input type="text"/> 枚 (1枚)	全て 1 (0)
01/24	16,000	-1,680,945	<input type="text"/> 枚 (3枚)	全て 3 (0)
01/23	15,950	-4,082,520	<input type="text"/> 枚 (8枚)	全て 8 (0)
01/16	15,920	-480,315	<input type="text"/> 枚 (1枚)	全て 1 (0)
01/21	15,830		<input type="text"/> 枚	全て 1

建玉確定

■ 建玉一括指定

個別の建玉を区別せず、決済する総枚数を指定します。各建玉は「決済順序」で選択した順に決済されます。

■ 建玉個別指定

個別の建玉ごとに決済する枚数を指定します。

1.6 通常注文

1 15,690↑ (-0.06%) 出来高: 290
余力: 22,455,443 詳細

2 通常 OCO IFD IFD-OCO

3 売買区分 新規買 新規売
J-NETクロス 優先する 選択しない
数量 [] 枚 +1 +10 +100
執行条件 指値 成行 その他
数量条件 なし FAK FOK
価格 [] 板指定 (14,480~16,920円)
有効期間 当セッション 期間指定 最終日
取引パスワード [] 保存

4 注文発注

5 確認画面を省略

6 板指定

立会最良気配より高い指値注文のJ-NETクロス発注時は立会最良気配指値となります。

J-NETクロス優先時のご注意事項
お取引注意事項

■J-NET クロスとは？

「J-NET（ジェイネット）クロス取引」とは、取引所の立会価格より有利な価格で取引できる可能性がある注文です。※詳細は[こちら](#)からご確認ください。

4 取引パスワード ★

テキストボックスをタップして取引パスワードを入力します。「保存」のチェックボックスにチェックすると、次回以降、取引パスワードの入力を省略することができます。

5 注文発注ボタン ★

「注文発注」ボタンをタップすると、注文の確認画面が表示されます。「確認画面を省略」のチェックボックスにチェックすると、確認画面を表示せずに注文が発注されます。

★ は全注文タイプ共通の操作です。

1 情報エリア ★

注文する銘柄の現在値、前日比、出来高の情報、余力が表示されます。
余力の右の「詳細」ボタンをタップすると、口座の詳細な情報をご覧ください。

2 注文タイプの選択 ★

「通常」「OCO」「IFD」「IFD-OCO」のタブをタップするか、画面をフリックすると、注文のタイプを切り替えることができます。
※J-NET クロスは OCO,IFD,IFD-OCO 注文では選択できません。

3 注文条件の入力

入力欄をタップして、各種注文条件を入力します。

- 売買区分
「新規買」「新規売」のいずれかをタップして選択します。
※決済注文の場合は「決済買」「決済売」
- J-NET クロス
「優先する」「選択しない」のいずれかをタップして選択します。
- 数量
「+1」「+10」「+100」ボタンまたはテキストボックスをタップして注文する枚数を入力します。
- 執行条件
ボタンをタップしていずれかの執行条件を選択します。([10] 執行条件の入力)
※「その他」ボタンをタップすると、「逆指値」「引成」「最良指値」「最大指値」をご選択いただけます。
※J-NET クロスを優先時はその他ボタンは選択できません。
- 数量条件
ボタンをタップしていずれかの数量条件を選択します。
- 価格
テキストボックスまたは左右のアップ・ダウンボタンをタップして注文の価格を入力します。
「板指定」ボタンをタップすると、気配値から価格を選択することができます。([9]板指定による値段入力)
- 有効期間
ボタンをタップしていずれかの有効期間を選択します。
「期間指定」を選択した場合は、任意の日付を指定することができます。※HYPER 先物ご選択中は当セッションのみご利用いただけます。



6 執行条件の入力

選択した執行条件により入力する項目が異なります。

- 指値
価格を入力します。

■ 成行
価格の入力は不要です。有効期間は「当セッション」のみ選択可能となります。

■ 逆指値
有効期間は「当セッション」のみ選択可能となります。

■ 引成
価格の入力は不要です。有効期間は「当セッション」のみ選択可能となります。※HYPER 先物コース選択中はご利用いただけません。

■ 最良指値
価格の入力は不要です。

■ 最大指値
価格の入力は不要です。有効期間は「当セッション」のみ選択可能となります。

7 板指定による値段入力

価格入力欄の「板指定」ボタンをタップすると、板指定画面が表示されます。
板指定画面では、任意の値段をタップすると、価格欄にタップした値段が反映されます。

検索 ミニ225先物 14/11 更新

ミニ225先物 14/11 新規注文 決済注文

立会気配値(板) 価格 チャート

15,465↓ (-0.23%) 出来高: 12,993 20:13:27

売数量	立会気配	買数量
61	15,500	
68	15,495	
63	15,490	
51	15,485	
88	15,480	
62	15,475	
25	15,470	
	15,465	40
	15,460	62
	15,455	61
	15,450	75
	15,445	51
	15,440	60
	15,435	47

タップした価格が反映されます。

15,460↑ (-0.26%) 出来高: 13,072 20:14:25

余力: 26,241,827 詳細

通常 OCO IFD IFD-OCO

売買区分 新規買 新規売

J-NETクロス 優先する 選択しない

数量 枚 +1 +10 +100

執行条件 指値 成行 その他

数量条件 なし FAK FOK

価格 15,455 (14,280~16,720円) 板指定

有効期間 当セッション 期間指定 最終日

取引

戻る 225先物 15/03 更新

15,620 -20 21:26:13

注文確認

225先物 15/03

注文パターン	通常注文
数量	1 枚
有効期間	当セッション

売買区分	新規買
J-NETクロス	優先する
執行条件	指値
価格	15,620 円

J-NETクロス優先のため、こちらの注意事項を必ずご確認ください。

[注文発注](#) [キャンセル](#)

[J-NETクロス優先時の注意事項](#)
[お取引注意事項](#)

8 注文発注ボタン

注文確認画面で「**注文発注**」ボタンをタップすると、注文が発注されます。

※「**確認画面を省略**」の**チェックボタン**にチェックしていた場合、確認画面は表示されません。

1.7 OCO 注文

OCO 注文とは、2 つの注文（OCO1、OCO2）を同時に出して、片方の注文が成立するともう片方の注文が自動的に取り消される注文方法です。

※OCO、IFD、IFD-OCO 注文では、J-NET クロスを「優先する」は選択できません。

注文条件の入力

The screenshot displays the OCO order entry interface. At the top, it shows the current price of 15,340 and the order type set to OCO. The interface is divided into sections for OCO1 and OCO2. OCO1 is configured as a '新規買' (New Buy) order with a '指値' (Limit) execution condition. OCO2 is configured as a '新規買' (New Buy) order with an '逆指値' (Stop-Limit) execution condition. Both orders have a price range of 14,200 to 16,480 yen. The screen also includes fields for quantity, order type, and a '注文確認' (Confirm Order) button.

入力欄をタップして、OCO1、OCO2 の注文条件を入力します。

■数量

テキストボックスまたは「+1」「+10」「+100」ボタンをタップして、注文する枚数を入力します。

<OCO1>

■売買区分

「新規買」「新規売」のいずれかをタップして選択します。
※決済注文の場合は「決済買」「決済売」

■執行条件

OCO の執行条件は、OCO1 と OCO2 の売買区分が同じ場合、OCO1 が指値、OCO2 が逆指値になります。
OCO1 と OCO2 の売買区分が異なる場合は、OCO1、OCO2 とともに指値になります。

■価格

テキストボックスまたは左右のアップ・ダウンボタンをタップして、OCO1 注文の価格を入力します。

<OCO2>

■売買区分

「新規買」「新規売」のいずれかをタップして選択します。
※決済注文の場合は「決済買」「決済売」

■逆指値条件

テキストボックスまたは左右のアップ・ダウンボタンをタップして、逆指値の執行価格を入力します。執行条件の「成行」、「指値」のいずれかをタップして選択します。

■数量条件

逆指値条件で指定した価格到達後に発注する注文の数量条件を指定します。

■価格

逆指値条件の執行条件を指値とした場合、逆指値条件で指定した価格に到達した際に発注する注文の価格を入力します。

■有効期間

OCO 注文の有効期間は「当セッション」のみとなります。

1.8 IFD 注文

IFD 注文とは、新規注文（IFD1）（※）と、その注文が成立した場合の決済注文（IFD2）（※）を一度に行う注文方法です。予約した決済注文（IFD2）は、新規注文の約定後、自動的に発注されます。

（※）建玉を決済する際は、決済注文（IFD1）と新規注文（IFD2）になります。

※OCO、IFD、IFD-OCO 注文では、J-NET クロスを「優先する」は選択できません。

戻る 225先物 14/09 更新

15,340 ↑ 0 (0.00%) 20:18:43 出来高: 4,921

余力: 5,028,402,017 詳細

通常 OCO IFD IFD-OCO

数量 枚 +1 +10 +100

IFD1

売買区分 新規買 新規売

執行条件 指値 成行 その他 ▼

数量条件 なし FAK FOK

価格 板指定 (14,200~16,480円)

IFD2

売買区分 決済売

執行条件 指値 成行 その他 ▼

数量条件 なし

価格 板指定 (14,200~16,480円)

有効期間 当セッション

取引パスワード 保存

確認画面を省略

注文確認

[お取引注意事項](#)

注文条件の入力

入力欄をタップして、IFD1、IFD2 の注文条件を入力します。

■数量

テキストボックスまたは「+1」「+10」「+100」ボタンをタップして、注文する枚数を入力します。

<IFD1>

■売買区分

「新規買」「新規売」のいずれかをタップして選択します。
※決済注文の場合は「決済買」「決済売」

■執行条件

ボタンをタップしていずれかの執行条件を選択します。
※IFD1 の執行条件に「引成」は選択できません。

■価格

テキストボックスまたは左右のアップ・ダウンボタンをタップして、IFD1 注文の価格を入力します。

<IFD2>

■売買区分

IFD1 の逆の売買区分が自動で設定されます。
(IFD1 が「買」の場合、IFD2 は「売」となります)

■執行条件

ボタンをタップしていずれかの執行条件を選択します。
※IFD2 の執行条件に「最良指値」「最大指値」は選択できません。

■価格

テキストボックスまたは左右のアップ・ダウンボタンをタップして、IFD2 注文の価格を入力します。

■有効期間

IFD 注文の有効期間は「当セッション」のみとなります。

1.9 IFD-OCO 注文

IFD-OCO 注文とは、IFD 注文と OCO 注文を組み合わせた注文方法です。

新規注文 (IFDOC01) (※)と、その注文が成立した場合の決済注文を 2 つ (IFDOC02、IFDOC03) (※)行うことができます。新規注文 (IFDOC01) が約定すると、決済注文 (IFDOC02、IFDOC03) が自動的に発注され、片方の決済注文が成立するともう片方の決済注文は取り消されます。

(※) 建玉を決済する際は、決済注文 (IFDOC01) と新規注文 (IFDOC02、IFDOC03) になります。

※OCO、IFD、IFD-OCO 注文では、J-NET クロスを「優先する」は選択できません。

The screenshot displays the IFD-OCO order entry interface. At the top, it shows market data for '225先物 14/09' with a price of 15,340 and a volume of 0. Below this, there are three order entry sections: IFD-OCO1 (New Buy/Sell), IFD-OCO2 (Settlement Sell), and IFD-OCO3 (Settlement Sell). Each section has fields for quantity, price, and execution conditions. The IFD-OCO1 section is highlighted with a red dashed border. At the bottom, there is a trading password field and a '注文確認' (Confirm Order) button.

注文条件の入力

入力欄をタップして、IFDOC01、IFDOC02、IFDOC03 の注文条件を入力します。

■ 数量

テキストボックスまたは「+1」「+10」「+100」ボタンをタップして、注文する枚数を入力します。

<IFDOC01>

■ 売買区分

「新規買」「新規売」のいずれかを選択します。

※決済注文の場合は「決済買」「決済売」

■ 執行条件

ボタンをタップしていずれかの執行条件を選択します。

※IFDOC01 の執行条件に「引成」は選択できません。

■ 価格

テキストボックスまたは左右のアップ・ダウンボタンをタップして、IFDOC01 注文の価格を入力します。

<IFDOC02>

■ 売買区分

IFDOC01 の逆の売買区分が自動で設定されます。(IFDOC01 が「買」の場合、IFDOC02 は「売」となります)

■ 価格

テキストボックスまたは左右のアップ・ダウンボタンをタップして IFDOC02 注文の価格を入力します。

<IFDOC03>

■ 逆指値条件

テキストボックスまたは左右のアップ・ダウンボタンをタップして、逆指値の執行価格を入力します。執行条件の「成行」「指値」のいずれかをタップして選択します。

■ 数量条件

逆指値条件で指定した価格到達後に発注する注文の数量条件を指定します。

■ 価格

逆指値条件の執行条件を指値とした場合、逆指値条件で指定した価格に到達した際に発注する注文の価格を入力します。

■ 有効期間

IFDOC0 注文の有効期間は「当セッション」のみとなります。

1.10 一括建玉決済

「一括建玉決済指定」画面では、指定した商品の建玉すべてに対して、一括で決済注文を発注することができます。

※一括建玉決済では、J-NET クロスを優先とした注文を発注することはできません。

1 決済する商品を選択する

チェックボックスをチェックして、一括決済する商品を選択します。商品は一度に複数選択することができます。

2 執行条件を選択する

「成行 (FAK)」または「最大指値」のボタンをタップして、執行条件を選択します。

3 取引パスワードの入力

テキストボックスをタップして取引パスワードを入力します。

「保存」のチェックボックスをチェックすると、入力した取引パスワードが保存され、次回以降の入力を省略することができます。

4 5 一括決済注文の発注

「確認」ボタンをタップすると、決済内容の確認ダイアログが表示されます。

確認ダイアログで「一括決済」ボタンをタップすると、一括決済注文が発注されます。

1.11 注文一括取消

注文一括取消では、指定した商品の注文を一括で取消することができます。

戻る 注文一括取消指定

下記で指定する商品のうち、取消可能な全ての注文に対し、取消注文を送信します。
ただし、訂正中、取消中、受付中の注文は対象外となります。
取消結果は、必ずご確認ください。

商品別指定 **全て選択**

- 日経225先物
- ミニ日経225先物
- 日経平均VI先物
- TOPIX先物
- ミニTOPIX先物
- JPX日経400先物
- NYダウ先物
- 日経225OP買
- 日経225OP売

取引パスワード

..... 保存

確認

1 注文取消する商品を選択する

チェックボックスをチェックして、注文取消する商品を選択します。商品は一度に複数選択することができます。

2 取引パスワードの入力

テキストボックスをタップして取引パスワードを入力します。

「保存」をチェックすると、入力した取引パスワードが保存され、次回以降の入力を省略することができます。

3 注文の取消

「確認」ボタンをタップすると、取消内容の確認ダイアログが表示されます。
確認ダイアログで「一括取消」のボタンをタップすると、一括取消が実行されます。

商品別指定 **全て選択**

注文一括取消確認

ミニ日経225先物

商品別指定

一括取消 キャンセル

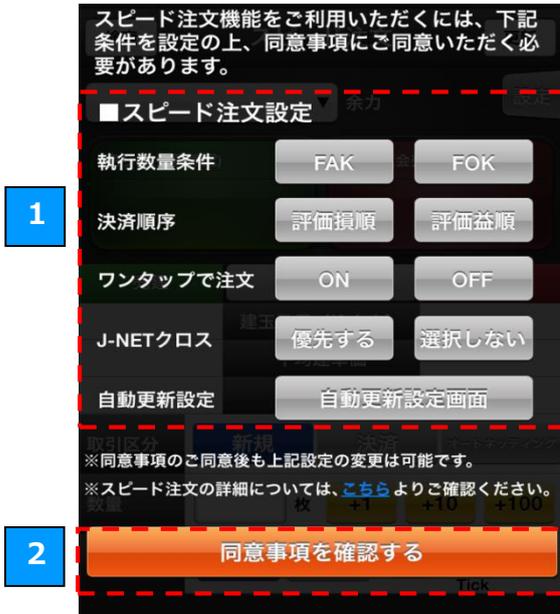
確認

2 スピード注文

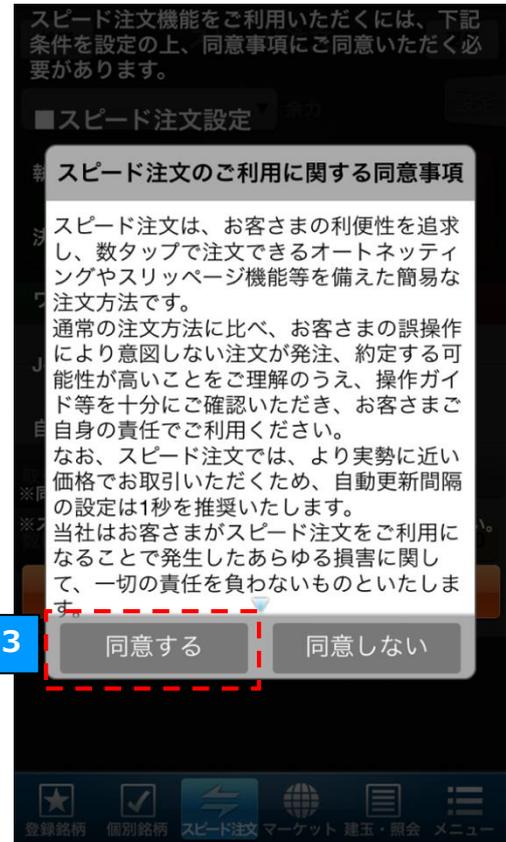
スピード注文は、お客様の利便性を追求し、最短ワンタップで成行注文が発注できる簡易な注文方法です。

2.1 スピード注文をご利用になる前に

スピード注文機能をご利用いただくには、最初に注文設定を行った上で、「スピード注文のご利用に関する同意事項」にご同意していただく必要がございます。



ダイアログが表示されます



1 スピード注文の設定を行う

各ボタンをタップして、スピード注文の設定を行います。

■執行数量条件

「FAK」または「FOK」のボタンをタップして、執行数量条件を選択します。

■決済順序

「評価損順」または「評価益順」のボタンをタップして、決済注文時に建玉を決済する順序を選択します。

■ワンタップで注文

「ON」を選択した場合、注文ボタンをワンタップするだけで注文が発注できます。「OFF」を選択した場合、注文ボタンを二回タップすることで注文が発注できます。

※取引PWの保存設定が必要です。(マニュアル①参照 →8.9 設定)

■J-NET クロス

「優先する」または「選択しない」のボタンをタップして、J-NET クロス取引の利用を選択します。「優先する」を選択いただくとJ-NET クロス取引を利用した取引となります。

■自動更新設定

画面情報が自動で更新されるようになります。

(マニュアル①参照 →8.9 設定)

2 「同意事項を確認する」ボタンをタップ

スピード注文設定をご設定いただいた後、「同意事項を確認する」ボタンをタップすると、同意事項のダイアログが表示されます。

3 「同意する」ボタンをタップ

同意事項をご確認いただき、ご同意いただける場合は「同意する」ボタンをタップします。

「同意する」ボタンをタップすると、以後スピード注文機能がご利用いただけるようになります。

2.2 スピード注文による発注



1

2

3

4

ワンタップ注文が「OFF」の場合は、「売り」「買い」ボタンをタップすると画面下部にメッセージが表示され、メッセージが表示された状態でもう一度同じボタンをタップすると、注文が発注されます。
 ※メッセージが表示された状態で画面のボタン以外の部分をタップすると、メッセージが消えてタップ前の状態に戻ります。

1 銘柄の選択

注文する銘柄を選択します。
 画面左上の銘柄名が表示されたボタンをタップすると、これまでに閲覧した履歴から銘柄をご選択いただけます。
 履歴にない銘柄を選択する場合は、「銘柄選択」ボタンをタップして、銘柄検索画面よりご選択ください。(3.銘柄検索)

2 注文条件の入力

- 取引区分
 「新規」「決済」「オートネットティング」のボタンをタップして、注文の取引区分を選びます。
- 取引数量
 テキストボックスをタップするか「+1」「+10」「+100」ボタンをタップして、注文する枚数を入力します。
- 執行条件
 「成行」「指値」のボタンをタップして、発注する執行条件を選びます。(「指値」は下段の指値スリッページを参照。)

3 注文の発注

「売り (立会買気配)」ボタンをタップすると、売りの注文を発注できます。「買い (立会売気配)」をタップすると、買いの注文を発注できます。

■オートネットティング・指値スリッページとは

- オートネットティング
 オートネットティング注文とは、発注時の建玉状況を元に、新規・決済の判定を自動で行う発注方法です。
 「オートネットティング」選択時に、買建玉の保有がある場合、「売り (立会売気配)」ボタンをタップすると決済売注文が発注され、買建玉数以上の数量を指定した場合は建玉数分の決済売注文と (指定数-建玉数) 分の新規売注文が同時に発注されます。(売建玉は逆となります。)
 例) 3枚の買建玉を保有している時に、5枚の売注文を発注すると、3枚の決済売注文と2枚の新規売注文が発注されます。
- 指値スリッページ
 「指値」選択時に Tick のテキストボックスをタップするか「+」、「-」ボタンをタップして、注文価格を設定できます。
 ※いずれの注文も失効する可能性があります。
 ※自動更新間隔の設定 (→11.6 設定>自動更新) によっては表示されている立会気配値が実勢と異なる場合がありますので、自動更新間隔の設定は1秒を推奨しております。

4 スピード注文の設定

「設定」ボタンをタップすると、設定メニューが表示されます。最初に設定した「執行数量条件」「決済順序」「ワンタップ注文」「J-NET クロス」「取引パスワード入力の省略」の設定を、ここで変更することができます。

2.3 横チャートスピード注文による発注

横チャートスピード注文は、スピード注文機能はそのままに、チャートを確認しながら注文できる注文方法です。



1 銘柄の選択

注文する銘柄を選択します。画面左上の銘柄名が表示されたボタンをタップして銘柄をご選択いただけます。

2 注文条件の入力

- 取引区分
「新規」「決済」「オートネットティング」のボタンをタップして、注文の取引区分を選びます。
- 取引数量
テキストボックスをタップして、注文する枚数を入力します。
- 執行条件
「成行」「指値」のボタンをタップして、発注する執行条件を選びます。（「指値」は下段の指値スリッページを参照。）

3 注文の発注

「売 (立会買気配)」ボタンをタップすると、売りの注文を発注できます。「買 (立会売気配)」をタップすると、買いの注文を発注できます。

4 スピード注文切り替え

「スピード注文」ボタンをタップすると、横チャート画面でのスピード注文 ON/OFF の設定を切り替えることができます。

5 スピード注文の設定

「設定」ボタンをタップすると、設定メニューが表示されます。最初に設定した「執行数量条件」「決済順序」「ワンタップ注文」「J-NET クロス」「取引パスワード入力の省略」の設定を、ここで変更することができます。

3 板注文

3.1 板注文をご利用になる前に

板注文機能をご利用いただくには、最初に注文設定を行った上で、「板注文のご利用に関する同意事項」にご同意していただく必要がございます。

1

2

3

ダイアログが表示されます

1 板注文の設定を行う

各ボタンをタップして、板注文の設定を行います。

■ 執行数量条件

「なし」「FAK」または「FOK」のボタンをタップして、執行数量条件を選択します。

■ 決済順序

「評価損順」または「評価益順」のボタンをタップして、決済注文時に建玉を決済する順序を選択します。

■ J-NET クロス

「優先する」または「選択しない」のボタンをタップして、J-NET クロス取引の利用を選択します。「優先する」を選択いただくと J-NET クロス取引を利用した取引となります。

■ パスワード設定、注文確認画面省略

テキストボックスをタップして取引パスワードを入力します。「保存」のチェックボックスにチェックすると、次回以降、取引パスワードの入力を省略することができます。また、「取引パスワードを保存」注文確認画面省略を「ON」にした場合、2回のタップで注文が完了します。

■ 自動更新設定

画面情報が自動で更新されるようになります。
(マニュアル①参照 →8.9 設定)

2 「同意事項を確認する」ボタンをタップ

板注文設定をご設定いただいた後、「同意事項を確認する」ボタンをタップすると、同意事項のダイアログが表示されます。

3 「同意する」ボタンをタップ

同意事項をご確認いただき、ご同意いただける場合は「同意する」ボタンをタップします。
「同意する」ボタンをタップすると、以後板注文機能がご利用いただけるようになります。

3.2 板注文による発注

1



2

1 銘柄の選択

注文する銘柄を選択します。

画面左上の銘柄名が表示されたボタンをタップすると、これまでに閲覧した履歴から銘柄をご選択いただけます。

履歴にない銘柄を選択する場合は、「銘柄検索」ボタンをタップして、銘柄検索画面よりご選択ください。

2 注文条件の入力

■取引区分

「新規」「決済」のボタンをプルダウンして、発注する注文の取引区分を選びます。

■選択可能な価格

「全価格」「気配のみ」を選択することで、板表示を全価格か気配値がある呼値のみの表示かの選択ができます。

■取引数量

テキストボックスをタップして、注文する枚数を入力します。

4



3 立会気配値の選択

希望する立会気配の「買数量」「売数量」のいずれかを1回タップします。

4 確認メッセージの表示

注文内容の確認のため、確認メッセージが表示されます。

5 注文の発注

確認メッセージが表示された状態で、2回目のタップすると注文確認ダイアログが表示されますので、注文発注ボタンをタップすると注文が発注されます。

※更新ボタンの下にある設定ボタンをタップすると、板注文の詳細の設定ができます。

「取引パスワードを保存」、「注文確認画面省略」を全てオンにした場合、2回目のタップで注文が完了します。

3.3 板注文の訂正/取消



1 板注文の訂正/取消

注文の訂正/取消を行う場合、「**売注文**」「**買注文**」のいずれかのうち、変更を行いたい注文について1回タップします。

2 板注文の訂正/取消の確認メッセージの表示

訂正/取消の確認のため、確認メッセージが表示されます。

■ 注文訂正

注文訂正する場合は、別の立会気配値の「**売数量**」または「**買数量**」をタップします。

※ご注文の訂正は、立会気配値のみの訂正となります。枚数等の変更はできませんので、注文の取消後に改めてご発注ください。

■ 注文取消

注文取消する場合は、同じ項目をタップすると取消注文が発注されます。

※更新ボタンの下にある設定ボタンをタップすると、板注文の詳細の設定ができます。

「取引パスワードを保存」、「注文確認画面省略」を全てオンにした場合、2回目のタップで注文が完了します。

3 訂正注文の発注

希望する立会気配値の項目をタップすると、訂正確認ダイアログが表示されますので、ご確認のうえ、注文訂正ボタンをタップしてください。

4 取消注文の発注

1回目にタップした同じ項目をタップすると、取消確認ダイアログが表示されますので、ご確認のうえ、注文取消ボタンをタップしてください。



3.4 板注文の機能

1

<売注文	売数量	立会気配	買数量	買注文>
		-		
	14	17,340		
	13	17,330		
	12	17,320		
	2	17,310		
	2	17,300		
		17,290	4	
		17,280	13	
		17,270	22	
		17,260	26	

1 板注文の機能

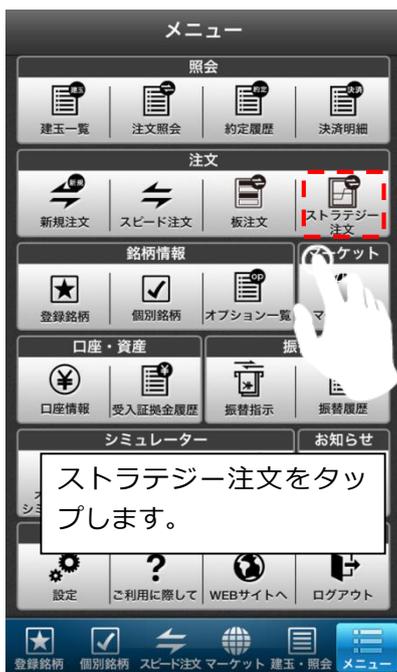
- ヘッダー切り替え
「売注文」「買注文」または「売建玉」「買建玉」をタップすることで注文状況、建玉状況の変更ができます。
- 数量
「売数量」「買数量」は市場の各気配枚数を表示
※上下 10 本まで
- 立会気配
立会気配エリアをダブルタップで現在値の位置が中心になるようフォーカス表示する。
※現在値がない場合は売最良気配、買最良気配の間を中心とする

4 ストラテジー注文

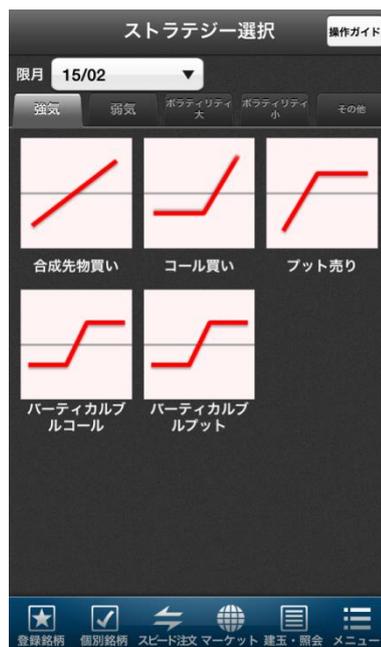
4.1 ストラテジー選択画面への移動

ストラテジー注文は、希望のストラテジーを選択することで、ポジションを組むために必要な銘柄・価格・数量等を最低取引単位で表示いたします。

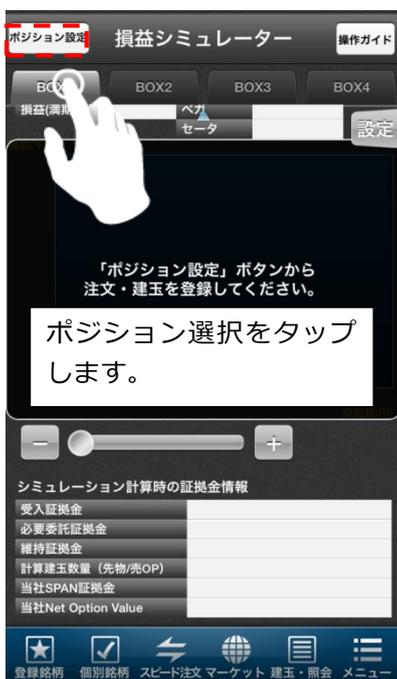
「メニュー」から ストラテジー注文を行う場合



ストラテジー選択画面が表示されます。



「損益シミュレーター」から ストラテジー注文を行う場合

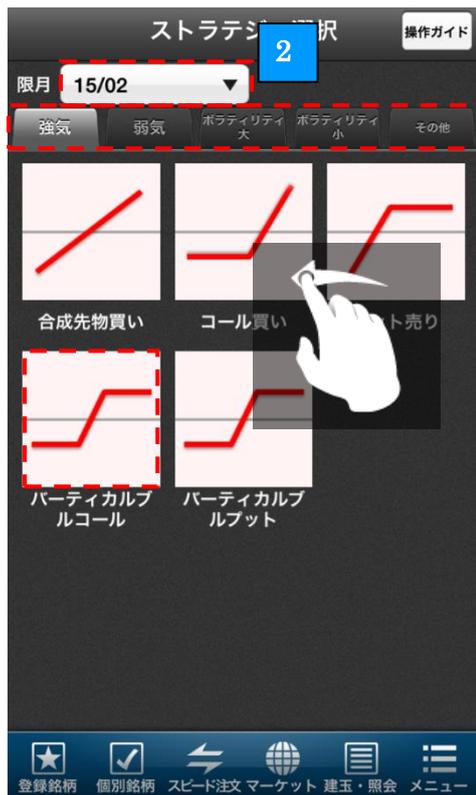


ポジション設定画面が表示されます。



ストラテジー選択画面が表示されます。

4.2 ストラテジー選択



1 ストラテジータイプを選択

注文するストラテジータイプを選択します。

「強気」「弱気」「ボラティリティ大」「ボラティリティ小」「その他等」のタブをタップするか、画面をフリックすると、注文タイプを切り替えることができます。

2 ストラテジーを選択

注文するストラテジーを選択します。

ストラテジータイプを選択したら、個別のストラテジー、限月を選択することができます。



3 ストラテジーの注文詳細を表示

ストラテジーの注文詳細を表示します。

選択したストラテジーを組むために必要な注文詳細を表示し、右側の発注ボタンから注文いただけます。

(ご注意事項)

ストラテジー注文は1注文ずつ発注を行うため、次回発注時に余力が不足する場合は、ストラテジーの一部が発注できない可能性があります。あらかじめ、余力を十分にご確認いただきますようお願いいたします。

4.3 ストラテジー注文による発注

1 個別注文の発注

個別注文の横にある「**発注ボタン**」をクリックします。取引パスワードを保存していない場合、取引パスワードの入力画面が表示されますので、取引パスワードを入力し、注文発注ボタンをタップしてください。



1



取引パスワードを保存したい場合は、チェックボックスにチェックを入れた状態で注文発注しますと取引パスワードが保存されます。

2 注文発注

選択した注文の内容を確認し、「**注文発注ボタン**」をタップすると発注されます。



2

3 注文発注状況の確認

注文発注が完了しますと発注済と表示されます。 ※発注済となりましても約定したわけではありませんので、約定状況につきましては、注文照会画面からご確認ください。

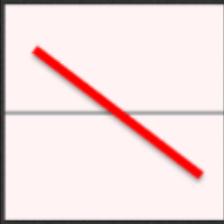


3

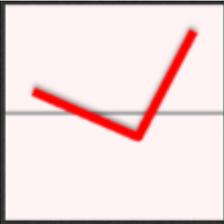
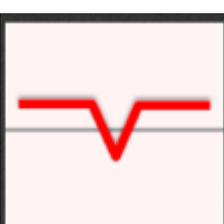
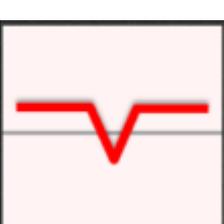
<ストラテジー注文の詳細>

マーケット強気		
ストラテジー	ポジション説明	ポジション詳細
 <p>合成先物買い</p>	コールの買いとプットの売り	【(ATM) コール買】 + 【(ATM) プット売】
 <p>コール買い</p>	コールの買い	【(ATM) コール買】
 <p>プット売り</p>	プットの売り	【(ATM) プット売】
 <p>パーティカルブルコール</p>	行使価格の異なる2つのコールのうち行使価格の高い方を売り低い方を買う	【(ATM) コール買】 + 【(ATM + 250円) コール売】
 <p>パーティカルブルプット</p>	行使価格の異なる2つのプットのうち行使価格の高い方を売り低い方を買う	【(ATM) プット買】 + 【(ATM + 250円) プット売】

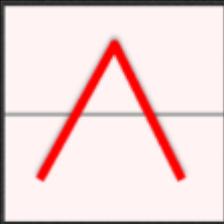
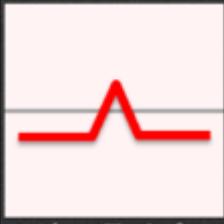
マーケット弱気

ストラテジー	ポジション説明	ポジション詳細
 <p>合成先物売り</p>	コールの売りとプットの買い	【(ATM) コール売】 + 【(ATM) プット買】
 <p>コール売り</p>	コールの売り	【(ATM) コール売】
 <p>プット買い</p>	プットの買い	【(ATM) プット買】
 <p>パーティカルベアコール</p>	行使価格の異なる2つのコールのうち行使価格の高い方を買い低い方を売る	【(ATM) コール売】 + 【(ATM + 250円) コール買】
 <p>パーティカルベアプット</p>	行使価格の異なる2つのプットのうち行使価格の高い方を買い低い方を売る	【(ATM) プット売】 + 【(ATM + 250円) プット買】

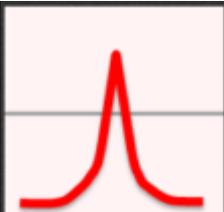
ボラティリティ大きい

ストラテジー	ポジション説明	ポジション詳細
 <p>ストリップ買い</p>	同じ行使価格のコールとプットを1 : 2の比率で買う	【(ATM) コール買】 + 【(ATM) プット買】 + 【(ATM) プット買】
 <p>ストラップ買い</p>	同じ行使価格のコールとプットを2 : 1の比率で買う	【(ATM) コール買】 + 【(ATM) コール買】 + 【(ATM) プット買】
 <p>ストラドル買い</p>	行使価格と限月が同じコールとプットを同数ずつ購入	【(ATM) コール買】 + 【(ATM) プット買】
 <p>ストラングル買い</p>	同じ限月で任意の行使価格のプットの買いとより高い行使価格のコールの買いを同数ずつもつ	【(ATM + 500 円) コール買】 + 【(ATM - 500 円) プット買】
 <p>バタフライコール買い</p>	同じ限月で行使価格の異なる3つのコールを用い、行使価格の最も高いものと低いものを1単位ずつ売り、その中間のものを2単位買う	【(ATM - 250 円) コール売】 + 【(ATM) コール買】 + 【(ATM) コール買】 + 【(ATM + 250 円) コール売】
 <p>バタフライプット買い</p>	同じ限月で行使価格の異なる3つのプットを用い、行使価格の最も高いものと低いものを1単位ずつ売り、その中間のものを2単位買う	【(ATM - 250 円) プット売】 + 【(ATM) プット買】 + 【(ATM) プット買】 + 【(ATM + 250 円) プット売】

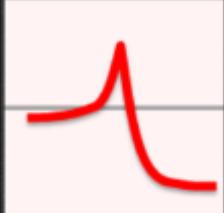
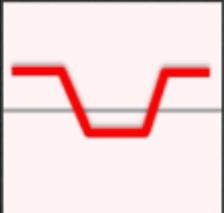
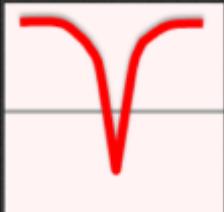
ボラティリティ小さい

ストラテジー	ポジション説明	ポジション詳細
 <p>ストリップ売り</p>	同じ行使価格のコールとプットを1 : 2の比率で売る	【(ATM) コール売】 + 【(ATM) プット売】 + 【(ATM) プット売】
 <p>ストラップ売り</p>	同じ行使価格のコールとプットを2 : 1の比率で売る	【(ATM) コール売】 + 【(ATM) コール売】 + 【(ATM) プット売】
 <p>ストラドル売り</p>	同じ行使価格のコールとプットを同数売る	【(ATM) コール売】 + 【(ATM) プット売】
 <p>ストラングル売り</p>	同じ限月において、任意の行使価格のコールの売りおよび低い行使価格のプットの売りを同数ずつもつ	【(ATM + 500 円) コール売】 + 【(ATM - 500 円) プット売】
 <p>バタフライコール売り</p>	同じ限月で行使価格の異なる3つのコールを用いる。行使価格の最も高いものと最も低いものを1単位ずつ買い、その中間のものを2単位売る	【(ATM - 250 円) コール買】 + 【(ATM) コール売】 + 【(ATM) コール売】 + 【(ATM + 250 円) コール買】
 <p>バタフライプット売り</p>	同じ限月で行使価格の異なる3つのプットを用いる。行使価格の最も高いものと最も低いものを1単位ずつ買い、その中間のものを2単位売る	【(ATM - 250 円) プット買】 + 【(ATM) プット売】 + 【(ATM) プット売】 + 【(ATM + 250 円) プット買】

その他

ストラテジー	ポジション説明	ポジション詳細
 <p>レシオスプレッドコール</p>	<p>同じ限月で行使価格の異なる2つのコールを用いる。任意の行使価格のコールの買い1単位に対して、より行使価格の高いコールの売り2単位以上の組み合わせ</p>	<p>【(ATM) コール買】 + 【(ATM + 250 円) コール売】 + 【(ATM + 250 円) コール売】</p>
 <p>バックスプレッドコール</p>	<p>同じ限月で行使価格の異なる2つのコールを用いる。任意の行使価格のコールの売り1単位に対して、より行使価格の高い行使価格のコールの買い2単位以上の組み合わせ。</p>	<p>【(ATM - 250 円) コール売】 + 【(ATM) コール買】 + 【(ATM) コール買】</p>
 <p>ダイアゴナルブル</p>	<p>限月が近く行使価格の高いコールを売り、限月が遠く行使価格の低いコールを買う</p>	<p>【(ATM + 250 円) コール売】 + 【(直近限月+1月) (ATM) コール買】</p>
 <p>ガッツ買い</p>	<p>同じ限月で任意の行使価格コールを買い、より高い行使価格のプットを買う</p>	<p>【(ATM) コール買】 + 【(ATM + 250 円) プット買】</p>
 <p>コンドル買い</p>	<p>同じ限月で行使価格の異なる4つのコールを用いる。任意の行使価格のコールの買い、より高い行使価格のコールの売り、さらに高い行使価格のコールの売り、さらに一段と高い行使価格のコールの買いを同数ずつもつ</p>	<p>【(ATM - 250 円) コール買】 + 【(ATM) コール売】 + 【(ATM + 250 円) コール売】 + 【(ATM + 500 円) コール買】</p>
 <p>カレンダー買い</p>	<p>同じ行使価格で限月の遠いオプションを買い、限月の近いオプションを売る</p>	<p>【(ATM) コール売】 + 【(直近限月+1月) (ATM) コール買】</p>

その他

ストラテジー	ポジション説明	ポジション詳細
 <p>レシオスプレッドプット</p>	<p>じ限月で行使価格の異なる2つのプットを用いる。任意の行使価格のプットの買い1単位に対して、より行使価格が安いプットの売り2単位以上の組み合わせ。</p>	<p>【(ATM) プット買】 + 【(ATM - 250 円) プット売】 + 【(ATM - 250 円) プット売】</p>
 <p>バックスプレッドプット</p>	<p>同じ限月で行使価格の異なる2つのプットを用いる。任意の行使価格のプットの売り1単位に対して、より行使価格の安いプットの買い2単位以上の組み合わせ。</p>	<p>【(ATM + 250 円) プット売】 + 【(ATM) プット買】 + 【(ATM) プット買】</p>
 <p>ダイアゴナルベア</p>	<p>限月が近く行使価格の低いプットを売り、限月が遠く行使価格の高いプットを買う</p>	<p>【(ATM - 250 円) プット売】 + 【(直近限月+1月) (ATM) プット買】</p>
 <p>ガッツ売り</p>	<p>同じ限月で任意の行使価格のコールの売りと、より高い行使価格のプットの売り</p>	<p>【(ATM) コール売】 + 【(ATM + 250 円) プット売】</p>
 <p>コンドル売り</p>	<p>同じ限月で行使価格の異なる4つのプットを用いる。任意の行使価格のプットの売り、より高い行使価格のプットの買い、さらに高い行使価格のプットの買い、さらに一段と高い行使価格のプットの売りを同数ずつもつ</p>	<p>【(ATM - 250 円) プット売】 + 【(ATM) プット買】 + 【(ATM + 250 円) プット買】 + 【(ATM + 500 円) プット売】</p>
 <p>カレンダー売り</p>	<p>同じ行使価格で限月の遠いオプションを売り、限月の近いオプションを買う</p>	<p>【(ATM) コール買】 + 【(直近限月+1月) (ATM) コール売】</p>

免責事項・注意事項

- ・ 先物オプション取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社、および情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製、または販売等を行うことは固く禁じます。
 - ・ 必要証拠金額は当社 SPAN 証拠金（発注済の注文等を加味した SPAN 証拠金×100%）－ネット・オプション価値（Net Option Value）の総額となります。
 - ・ 当社 SPAN 証拠金、およびネット・オプション価値（Net Option Value）の総額は発注・約定ごとに再計算されます。
 - ・ SPAN 証拠金に対する掛け目は、指数・有価証券価格の変動状況などを考慮のうえ、与信管理の観点から、当社の独自の判断により一律、またはお客さまごとに変更することがあります。
 - ・ 「HYPER 先物コース」選択時の取引における建玉保有期限は新規建てしたセッションに限定されます。必要証拠金額は SPAN 証拠金×50%～90%の範囲で任意に設定が可能であり、また、自動的に決済を行う「ロスカット」機能が働く取引となります。
 - ・ [先物・オプションの SPAN 証拠金についてはこちら](#)（日本証券クリアリング機構の WEB サイト）
 - ・ 指数先物の価格は、対象とする指数の変動等により上下しますので、これにより損失を被ることがあります。市場価格が予想とは反対の方向に変化したときには、比較的短期間のうちに証拠金の大部分、またはそのすべてを失うこともあります。その損失は証拠金の額だけに限定されません。また、指数先物取引は、少額の証拠金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失を被る危険性を有しています。
 - ・ 日経平均 VI 先物取引は、一般的な先物取引のリスクに加え、以下のような日経平均 VI の変動の特性上、日経平均 VI 先物取引の売方には特有のリスクが存在し、その損失は株価指数先物取引と比較して非常に大きくなる可能性があります。資産・経験が十分でないお客さまが日経平均 VI 先物取引を行う際には、売建てを避けてください。
 - ・ 日経平均 VI は、相場下落時に急上昇するという特徴があります。
 - ・ 日経平均 VI は、急上昇した後に数値が一定のレンジ（20～30 程度）に回帰するという特徴を持っています。
- 日経平均 VI は、短期間で急激に数値が変動するため、リアルタイムで価格情報を入手できない環境での取引は推奨されません。
- ・ 指数オプションの価格は、対象とする指数の変動等により上下しますので、これにより損失を被ることがあります。なお、オプションを行使できる期間には制限がありますので留意が必要です。買方が期日までに権利行使又は転売を行わない場合には、権利は消滅します。この場合、買方は投資資金の全額を失うこととなります。売方は、市場価格が予想とは反対の方向に変化したときの損失が限定されていません。また、指数オプション取引は、市場価格が現実の指数に応じて変動しますので、その変動率は現実の指数に比べて大きくなる傾向があり、場合によっては大きな損失を被る危険性を有しています。
 - ・ 未成年口座のお客さまは先物・オプション取引口座の開設は受付いたしておりません。
 - ・ 「J-NET クロス取引」で取引所 立会市場の最良気配と同値でマッチングする場合、本サービスをご利用いただくお客さまには金銭的利益は生じないものの、SBI 証券は委託手数料を機関投資家から受け取ります。
 - ・ J-NET クロス取引の詳細は適宜修正される可能性がありますのでご留意ください。

発行：株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

<https://www.sbisec.co.jp/>

TEL：0120-104-214（トリーニーヨ）平日 8:00～18:00（年末年始を除く）

※携帯電話・PHS のお客様は、ナビダイヤルをご利用ください。

TEL：0570-550-104（ゴーゴートーシ）平日 8:00～18:00（年末年始を除く）

※ナビダイヤルは、携帯電話・PHS からは 20 秒 10 円（税抜）の通話料がかかります。

なお、国際電話、一部の IP 電話からはご利用いただけません。

その際は 03-5562-7530 をご利用ください。

住所：〒106-6019 東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー19F

登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会